

# ハンガリー経済・金融概況

## Main Economic & Financial Indicators (Hungary)

経済調査室

Economic Research Office

(照会先：石原尚子 naoko.isihara@uk.muftg.jp)

概況	消費
<p>ハンガリー景気は、消費と輸出を支えに拡大ペースを維持している。2014 年第 4 四半期の実質 GDP 成長率は前期比+0.8%と前期（同+0.4%）から加速した。また、2014 年通年の成長率は前年比+3.6%と EU ではアイルランドに次ぐ高成長となった。2007-13 年期 EU 予算からの補助金消化に伴うインフラ投資の増加で総固定資本形成が同+12.0%となり、成長率を押し上げた。また、輸出も同+8.7%と底堅く推移したが、輸入の伸びが輸出を上回った結果、純輸出の寄与度はマイナスとなった。インフレ率については、2014 年は前年比▲0.2%と、公共料金の引き下げ、食料品および原油価格の低下などからマイナスに転じた。</p> <p>今後は、ユーロ圏の景気持ち直しに伴う輸出増加と共に、消費の底堅い伸びが景気拡大の持続を支えたとみられる。低インフレや雇用情勢の改善に加え、2 月に実施された外貨建ローンのフォリント建への転換による為替リスクの低減が消費者マインドを改善させよう。また、過去の外貨建ローン契約に係わる手数料の一部返還なども、消費の押し上げ要因として期待される。総固定資本形成は、前年からは減速するとみられるが、中小企業を対象とした貸出優遇策の延長や国内消費改善に伴う企業の投資意欲回復などを背景に安定した伸びが見込まれる。中銀は直近 3 月のインフレレポートの中で 2015 年の成長率を前年比+3.2%と前回の見通し値（同+2.3%）から引き上げた。個人消費、総固定資本形成も同+3.2%、同+5.2%といずれも前回の見通し値（同+2.8%、同+1.8%）から引き上げている。</p>	<p>2 月の実質小売売上（営業日調整済）は、前年比+6.2%と食料品・飲料の売上鈍化を背景に前月の同+8.7%から減速した。ただし、インフレ率の低下に伴う実質賃金の増加が支えとなり、消費の基調は安定している。直近 12-2 月の失業率は 7.7%（末季調値の 3 カ月平均）と前年同期から 0.7%ポイント低下するなど雇用情勢も引き続き改善傾向にある。</p> <p>一方、4 月の GKI-Erste 消費者信頼感指数は▲25.0 と比較的高水準を維持しているものの、昨年 4 月以降低下基調にある。家計を取り巻く環境が改善する一方、ウクライナ紛争の混迷や依然不安が残るユーロ圏景気など先行き不透明感は根強く、これらが消費者心理に影を落としてしているとみられる。</p> <div data-bbox="837 716 1460 1153"> <p>(バランス) 景況感</p> <p>— Gki-Erste消費者信頼感指数 — 一般経済状況（先行き）</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年)</p> </div>
GDP	物価、金融政策
<p>2014 年第 4 四半期の実質 GDP 成長率は前期比+0.8%と、前期（同+0.4%）から加速した。需要項目別の内訳をみると、個人消費は、原油価格下落に伴う実質可処分所得の増加や雇用環境の改善などを背景に同+0.5%と、前期の同+0.1%から加速した。一方、これまで堅調に推移してきた総固定資本形成は、建設投資の減少を背景に同+0.4%と前期の同+1.2%から減速した。外需については、輸出の伸びが同+2.4%と、輸入（同+0.9%）を上回り、純輸出の成長率への寄与度が拡大した。</p> <div data-bbox="119 1478 774 1892"> <p>(前期比、%) 実質GDP成長率と需要項目別寄与度</p> <p>— 個人消費 — 政府消費 — 総固定資本形成 — 純輸出 — 在庫その他 — GDP</p> <p>(資料) Macrobondより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成 (年)</p> </div>	<p>3 月の消費者物価上昇率は前年比▲0.6%と 7 カ月連続でマイナスとなった。光熱費引き下げの影響から住宅関連価格が前年比▲2.9%と引き続きマイナスであったほか、ガソリン価格などの下落を背景に燃料費も同▲5.4%となり、インフレ率を押し下げた。今後は、光熱費引き下げの影響剥落が見込まれる一方、原油安の影響波及が当面の物価押し下げ要因となる。もっとも年初以降、原油価格は底打ちしており、先行き大幅な反落がなければ、原油要因による押し下げ幅は年後半には縮小が見込まれる。中銀は直近のインフレレポートで、インフレ率は 2015 年前半中はマイナスで推移した後、年末にかけプラスに転じるとした。また、雇用情勢は改善するもインフレ期待の後退を背景に賃金上昇圧力は限定的との見解も示した。これらを反映して、今年のインフレ予想値は 0.0%と前回 12 月の見通し（0.9%）から大きく下方修正している。</p> <p>中銀の金融政策委員会は、4 月 21 日、前月に引き続き政策金利を 0.15%ポイント引き下げ、1.80%とした。輸入インフレ圧力の弱さや、インフレ期待の後退、依然として緩和的な需給バランスなどを背景に低インフレは続くとし、追加金融緩和の可能性も残ることを示唆した。</p>
生産	外的ショックへの脆弱性低下
<p>2 月の鉱工業生産（稼働日調整済）は前年比+5.8%と、前月（同+7.7%）から減速した。ただし、自動車等の輸送機器部門が二桁の伸び率を維持するなど基調は安定している。3 月の製造業購買担当者指数（PMI）は 55.6 と好調な新規受注指数（60.4）を背景に 3 カ月連続で前月を上回った。</p>	<p>2014 年の経常黒字は 56.9 億ドル（対 GDP 比約 4%）となり、2010 年の黒字化以降、4 年連続で黒字幅が拡大した。また、今年 2 月には家計の外貨建ローンのフォリント建への転換が実施され、家計・金融機関が抱える為替リスクの低減につながっている。大手格付け機関である S&amp;P は、外的ショックに対する脆弱性低下や景気・財政状況の改善を踏まえ、ハンガリーの格付けを BB+に引き上げた。2011 年終盤に BB に格下げされて以来初めての格上げとなった。</p>

# ハンガリー経済・金融概況

## 1. 年、四半期

	2012	2013	2014	14/Q1	Q2	Q3	Q4	15/Q1
名目GDP実額 (10億米ドル)	126.8	133.5	137.0	31.4	35.4	35.1	35.0	-
実質GDP成長率 (q/q, %)	▲ 1.5	1.5	3.6	1.1	1.0	0.4	0.8	-
(y/y, %)				3.8	4.1	3.3	3.4	-
(民間消費支出) (q/q, %)	▲ 2.0	0.0	1.6	0.6	0.5	0.1	0.5	-
(y/y, %)				1.5	2.6	1.0	1.9	-
(総固定資本形成) (q/q, %)	▲ 4.1	3.7	12.0	2.5	2.0	1.2	0.4	-
(y/y, %)				19.8	18.8	13.2	1.9	-
鉱工業生産(稼働日調整済み) (y/y, %)	▲ 1.8	1.1	7.6	7.4	10.4	6.8	3.9	-
実質小売売上(営業日調整済み) (y/y, %)	▲ 1.9	1.6	5.1	7.0	5.1	3.2	5.3	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	▲ 13.2	▲ 4.2	▲ 2.3	▲ 4.5	▲ 2.4	▲ 3.8	▲ 2.3	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	5.7	1.7	▲ 0.2	0.1	▲ 0.2	▲ 0.1	▲ 0.7	▲ 1.0
平均賃金上昇率 (y/y, %)	4.7	3.4	3.1	1.9	4.3	2.5	3.7	-
失業率* (%)	11.0	10.3	7.9	8.5	8.1	7.7	7.1	-
貿易収支* (百万米ドル)	8,523	8,708	8,501	2,678	1,711	2,345	1,768	-
輸出額 (百万米ドル)	102,830	108,015	112,775	28,353	29,081	28,246	27,096	-
輸出伸び率 (y/y, %)	▲ 7.5	5.0	4.4	8.8	9.4	5.0	▲ 4.8	-
輸入額 (百万米ドル)	94,308	99,307	104,274	25,675	27,370	25,901	25,327	-
輸入伸び率 (y/y, %)	▲ 7.0	5.3	5.0	7.2	11.1	5.5	▲ 3.3	-
経常収支 (百万米ドル)	2,287	5,398	5,686	1,700	647	2,232	1,110	-
資本収支 (百万米ドル)	9,103	13,528	15,520	2,188	3,091	3,945	6,297	-
対内直接投資 (百万米ドル)	14,375	3,098	4,893	2,053	▲ 1,951	2,224	2,567	-
外貨準備高 (百万米ドル)	44,506	46,389	41,901	49,628	49,145	45,059	41,901	-
対外債務残高 (百万米ドル)	168,056	164,751	143,322	165,945	166,972	152,045	143,322	-
株価指数	18,060	18,652	17,932	18,056	18,421	18,031	17,270	17,709
短期金利(interbank BUBOR 3m) (%)	6.98	4.30	2.41	2.83	2.54	2.17	2.10	2.07
EU調整長期金利(Govt.10y bond yields) (%)	7.89	5.92	4.81	5.82	5.02	4.55	3.84	3.18
Forint/USD	225.11	223.60	232.77	224.55	223.06	235.74	247.33	274.19
Forint/Euro	289.30	296.93	308.71	307.76	306.00	312.24	308.76	308.99
Forint/GBP	356.61	349.68	383.08	371.67	375.45	393.43	391.29	415.18

## 2. 月次

	14/08	9	10	11	12	15/01	2	3
鉱工業生産(稼働日調整済み) (y/y, %)	2.8	5.5	1.5	5.6	4.7	7.7	5.8	-
実質小売売上(営業日調整済み) (y/y, %)	2.5	4.6	5.2	5.1	5.7	8.7	6.2	-
銀行貸出伸び率 (y/y, %)	▲ 2.5	▲ 3.8	▲ 3.0	▲ 4.3	▲ 2.3	▲ 1.3	▲ 3.6	-
消費者物価上昇率 (y/y, %)	0.2	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 1.4	▲ 1.0	▲ 0.6
平均賃金上昇率 (y/y, %)	2.2	2.4	3.2	1.1	6.7	4.1	3.4	-
失業率* (%)	7.7	7.4	7.1	7.2	7.1	7.4	7.7	-
貿易収支* (百万米ドル)	555	1,210	360	980	428	814	954	-
輸出額 (百万米ドル)	8,207	10,098	9,570	9,561	7,965	7,968	9,567	-
輸出伸び率 (y/y, %)	▲ 1.5	3.3	▲ 8.1	▲ 4.4	▲ 1.1	▲ 11.5	▲ 8.1	-
輸入額 (百万米ドル)	7,652	8,887	9,209	8,580	7,538	7,154	9,105	-
輸入伸び率 (y/y, %)	▲ 0.3	2.9	▲ 2.6	▲ 4.4	▲ 2.7	▲ 13.9	▲ 3.7	-
株価指数	17,589	18,371	17,520	17,400	16,907	16,385	17,868	18,888
短期金利(interbank BUBOR 3m) (%)	2.15	2.11	2.10	2.10	2.10	2.10	2.10	2.02
EU調整長期金利(Govt.10y bond yields) (%)	4.73	4.59	4.21	3.70	3.62	3.18	3.07	3.29
Forint/USD	235.78	242.75	242.81	246.00	253.02	271.66	269.98	280.56
Forint/Euro	313.91	313.20	307.85	306.89	311.29	316.46	306.88	303.45
Forint/GBP	393.77	395.79	390.15	388.21	395.10	411.86	413.99	419.58

(注) 失業率は3カ月移動平均。貿易収支は通関データ。

(資料)ハンガリー統計局、ハンガリー中央銀行、Macrobond 他

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身で判断下さいませ。当資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。